



# 議会だより

## ひだか川

No. **61**

令和3年8月1日発行

発行 / 日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail : gikai@town.hidakagawa.lg.jp



フルインター化される川辺IC

### 第2回定例議会

- こんな質疑を行いました …………… 2
- 一般質問（7名登壇） …………… 7

# こんな質疑を行いました



## 全て原案のとおり可決!!

6月18日から6月25日まで第2回定例会が開かれ、副町長の選任、教育委員会委員の任命1件、人権擁護委員の推薦3件、不動産の処分1件、条例の一部改正7件、専決処分5件、補正予算5件が提出され、全て原案のとおり同意・承認・可決しました。

また、選挙管理委員会委員・同補充員の選挙が行われ、それぞれ4名選ばれました。

一般質問は7議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

### 第2回定例会

#### ●副町長の選任同意

小早川幸信氏（三佐）の選任に同意しました。（任期4年）  
（賛成全員）

#### ●教育委員会委員の任命同意

林千栄氏（下田原）の任命に同意しました。（任期4年）  
（賛成全員）

#### ●人権擁護委員の推薦につき意見を求める件

西玲子氏（佐井）  
山本富康氏（船津）  
藤田福代氏（川原河）の推薦に同意しました。（賛成全員）

#### ●選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

次の方が選ばれました。（任期4年）  
【委員】

中畑昌昭氏（江川）  
古田誠氏（寒川）  
佐々木幸生氏  
（高津尾）

#### 【補充員】

井領研二氏（和佐）  
垣内茂夫氏（平川）  
橋本富生氏（船津）  
浅間俊幸氏（熊野川）  
八田節子氏（小熊）

#### ●不動産の処分について

美山地区にある譲渡型若者定住促進住宅の土地及び家屋を、現在の居住者に売却するものです。（賛成全員）

#### 問 買受人は外国籍とのことであるが、制限やチェックはどうなっているのか。

【答】 もともとは日本国籍で出生後に渡米された。今回の不動産処分に関する規定は特に設けていない。

#### ●手数料徴収条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、所要の改正を行うものです。

地方公共団体情報システム機構がマイナンバーカードを発行するものと明確化され、手数料の徴収事務について、機構から市町村長に委託することができると規定され、町での規定が不要となったためです。（賛成9名）

【問】 委託された町は、再発 hands 手数料の管理と会計処理はどうするか。

【答】 歳計外現金として受け入れ、件数報告に基づき、機構から届いた請求分を町の歳計外会計から支払うことになる。

【問】 個人住民税における等割及び所得税の非課税限度額の算定基礎と

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、所要の改正を行うものです。

主な内容は、住民税の住宅借入金等特別税額控除の拡充と延長、固定資産税の令和3年基準年度評価替えに伴う措置、軽自動車税の環境性能割の税率区分・種別割のグリーン化特例の見直し等です。（賛成全員）

【問】 地価上昇の場合、税額増加を1年猶予することだが、該当するような場所はあるのか。

【答】 令和2年度から令和3年度にかけて、評価額が上昇となる場所はない。

【問】 住民税における扶養親族の規定で扶養親族が16歳以下と明記されるが、具体的な説明を。また、なぜ3年後からの適用となるのか。

【答】 個人住民税の均等割及び所得税の非課税限度額の算定基礎と

なる扶養親族について、「年齢16歳未満及び控除対象扶養親族に限る」との文言となる。

所得税では同じく令和6年度からの適用するとのことで改正が行われていて、改正のタイミングを合わすということである。

●職員の給与に関する条例及び国民健康保険条例の一部改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法を用いて、新型コロナウイルス感染症の定義づけを行うものです。  
(賛成全員)

●国民健康保険税条例の一部改正

コロナ禍による減免措置の延長及び新型コロナウイルス感染症の定義づけを行うものです。  
(賛成全員)

問 減免措置の延長の申請件数について、

持続化給付金の支給対象から見て少ないと感じるが、周知方法や制度が原因か。

答 所得がそこまで落ちていなかったのではないか。これは、持続化給付金のように一時的に収入が下がった方が対象になるのではなく、国保は税の通知を出す7月時点では、当年予想の中でわかっている実績は大体半年分であり、それを前年1年分と比較するという基準の違いによるものだ。

●介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による、第1号被保険者に対する減免措置を令和3年度も延長するものです。  
(賛成全員)

●廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

燃えない複雑ごみ及び小型プラスチックごみの30リットルサイズの小袋を新たに導入することに伴い、一般廃棄物の処理手数料に追加するものです。  
(賛成全員)

問 現時点での対象件数は。

答 令和2年度は2件減免している。

●令和2年度一般会計補正予算(第12号・専決処分)

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ1億7817万円を減額し、予算総額をそれぞれ108億703万6千円とするものです。(賛成全員)

問 若者定住の新築住宅への支援実績の減額はなぜか。

答 25件の予定のところ、19件であった。

問 ひだか病院の負担金の返還について説明を。

答 新型コロナウイルス

●令和2年度笠松農用水及び公共用水管理運営特別会計補正予算(第1号・専決処分)

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ41万1千円を減額し、予算総額をそれぞれ157万8千円とするものです。  
(賛成全員)

問 町が単独で上乗せ措置をした持続化支援金の受給者については把握できているのか。

答 全体で296件。制度としては前年特定期の50%減が要件で、収入として含まれることから、事業を継続する上での役割りは果たした。

問 町内小・中学校でのタブレットの配備状況は。

答 児童・生徒全員に配備している。

問 防災対策基金に1億8千万を積み立てる理由は。

答 防災行政無線は整備以来十数年経過していることから、将来の更新を見据え、この機会に積んでおこうとするものである。

●令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号・専決処分)

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ2753万9千円を減額し、予算総額14億4509万5千円とするものです。  
(賛成全員)

問 町内小・中学校でのタブレットの配備状況は。

答 児童・生徒全員に配備している。

問 防災対策基金に1億8千万を積み立てる理由は。

答 防災行政無線は整備以来十数年経過していることから、将来の更新を見据え、この機会に積んでおこうとするものである。



●令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号・専決処分)

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ300万円を減額し、予算総額2億9103万円とするものです。(賛成全員)

●令和2年度下水道事業特別会計補正予算(第4号・専決処分)

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ1288万9千円を減額し、予算総額3億2462万2千円とするものです。(賛成全員)

●令和3年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ2億4802万6千円を追加し、予算総額をそれぞれ88億1802万6千円とするも

のです。

主な内容として、子育て支援商品券発行関連、抗原検査キット等購入費、飲食業等事業継続支援金、合併浄化槽ブローワ更新補助金、水道事業会計負担金、川辺西小トイレ洋式化工事等を計上したものです。(賛成9名)

問 防犯カメラの設置場所は。また、どのようなシステムになっているのか。

答 他市町との境界、幹線道路沿いの5カ所を考えている。システムは、何かあった時に検証できるものを導入する予定にしている。

問 新型コロナウイルスに対する抗原検査キットを4000セットを購入する。その使い方。

答 抗原検査キットも様々なものがあり、もう少し精査して購入をする。安心を確保す



電気使用量の削減や災害時の停電対策の補助事業である。

問 新型コロナウイルスの傷病見舞金の対象者は。

答 新型コロナウイルスに感染し、収入が減少した方で、傷病手当の支給を受けることのできない全ての方を対象にする。

問 子育て世帯生活支援特別給付金は、何世帯を予定しているのか。

答 37世帯、約100名の児童を予定している。

問 合併浄化槽ブローワ更新補助事業の補助率はどのように設定されているのか。

答 ブローワ更新のみを対象とし、経費の2分の1、上限額は2万円、150基を予定している。

問 水土里情報システム導入の内容は。

答 県の土地改良事業団体連合会が管理、運用しているシステムを導入し、農地情報だけでなく、水路や道路の情報も載せることができる。また、字切り図のシステムにも関連しており、災害申請の作成、農業関連業務の効率化が図れる。

問 農業経営パワーアップ事業補助金の内容は。

答 今回、ブロッコリーの移植機、イチゴ底面給水マット、自動灌水タイマーの設備に要する費用である。

問 畜産施設衛生管理強化支援事業補助金の内容は。

答 鳥インフルエンザや豚熱、口蹄疫予防のために、畜産業での衛生管理や省力化を図るため支援する。今回、鶏舎内の気温上昇を防ぐためのミスト装置導入に補助するものである。

問 町単独の補助事業で期限が切れるものは今議会で継続するのか。内容が変わったものがあるのか。

答 6月議会前の予算査定時に検証した。特に内容的に変わったものはない。

問 紀伊半島大水害10年追悼式典を通じて水害への予防対策をアピールできるものを考えてはどうか。

答 コロナ禍でなければ一斉に防災訓練として、各地区ごとでの実施も検討したが、今回は追悼式典とした。

問 新型コロナウイルスの臨時交付金事業について、職員から支援への意見はどんなものが出されたのか。

答 検査キットが一番多かった。携帯用の消毒液の配布、二酸化炭素濃度計の購入助成、事業所等に感染対策の備品補助、サーマルカ

メラ、空気清浄機などの購入補助などがあった。その他生活支援、経済対策、文化支援などが出された。

**問** 飲食業等事業継続支援金は、県の支援金制度への上乗せするものか。申請方法はどうか。

**答** 対象は県の支援金の交付決定があった事業者となる。7月1日から申請を受け付ける。県の交付決定の写しを付けて申請してもらう。

**問** ワクチン接種業務で、職員が疲労している。対応はどうするのか。

**答** 集団接種は週4日で行っている。保健師では2、3回に1回の出役。保健福祉課の一般事務では3回に1回の出役。それ以外の職員では7、8回に1回の出役の状況だ。8月いっぱいまでこの

状態が続く。

9月以降は、集団接種と個別接種の併用となる。集団接種の回数が減るので、職員の負担は軽減される。

**問** 学校図書館振興委託金の内容は。

**答** 文科省が県へ委託し、県から日高川町へ再委託された。学校図書館を使って何ができるか、学校司書の活用計画を中心に、学校図書館の振興を図るのが目的だ。

大学の教授を招いて講義を受けたり、先進地を視察する費用をおいた。

**問** 川辺西小学校トイレ洋式化工事の費用、他の学校の取替の計画はどうするのか。

**答** 川辺西小学校のトイレは、校舎で10ブース、体育館で2ブースあり、全部で12ブースある。

洋式に替えると仕切



トイレ改修が始まる川辺西小学校

りのやり替え、床仕上げなどで1ブース当たり400万円以内でできる。

他の学校の改修計画については、来年度県へ2小学校を要望している。

**問** コスモエコパークからのふるさと納税寄附金は、企業版ふるさと納税でないのはなぜか。

新たに増設計画が審

査中なのに寄附とは、変な憶測を呼ぶのではないか。

**答** 会社の意向で一般寄附となっている。既に広川町、有田川町も含めて頂いている。今、中紀第二ウインドファームが審査中だが、風力の許可は最終国が出すものだ。特に地元の住民の反対もない。その意見を町は尊重している。

●令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ150万5千円を追加し、予算総額をそれぞれ14億4852万8千円とするものです。川上診療所特別会計への繰入金を増額するものです。(賛成全員)

●令和3年度国民健康保険事業川上診療所特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ279万8千円を追加し、予算総額をそれぞれ9947万9千円とするものです。人事異動に伴う人件費の調整や再任用職員に係る人件費の計上及び在宅で酸素を必要とする対象患者が増えたことにより、増額するものです。(賛成全員)

●令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ604万1千円を追加し、予算総額をそれぞれ3億4560万1千円とするものです。飲食店等の集落排水に係る使用料の減免対応を令和3年度末まで延長するため一般会計から繰り入れし、また人事異動による人件費の調整に伴い、増額するものです。(賛成全員)

●令和3年度水道事業会計補正予算(第1号)

水道料金の基本料金を減免対応を令和3年度末まで延長することに伴う調整及び人事異動による人件費の調整を行うものです。(賛成全員)

# 6月定例会 審議議案と議員の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

上程議案 ※全賛…全員賛成で同意・承認・可決・認定・採択 賛多…賛成多数で同意・承認・可決・認定・採択 賛少…賛成少数で不同意・不承認・否決・不認定・不採択	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		熊谷重美	原孝文	山本喜平	吉本賢次	入口誠	山本啓司	龍田安廣	伊奈禎胤	堀辰雄	小畑貞夫	堀江才二	井藤満人
<b>人事</b>													
副町長の選任について	全賛	○	○	○	○	○							
教育委員会委員の任命について	全賛	○	○	○	○	○							
人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について（1号）	全賛	○	○	○	○	○							
人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について（2号）	全賛	○	○	○	○	○							
人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について（3号）	全賛	○	○	○	○	○							
<b>条例の一部改正・制定</b>													
日高川町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	賛多	○	×	×	○	○							
日高川町税条例等の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
日高川町職員の給与に関する条例及び日高川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
日高川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
日高川町介護保険条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
日高川町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
日高川町公営住宅条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○							
<b>専決処分・補正予算</b>													
専決処分の承認を求める件について (令和2年度 日高川町一般会計補正予算(第12号))	全賛	○	○	○	○	○							
専決処分の承認を求める件について (令和2年度 日高川町笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計補正予算(第1号))	全賛	○	○	○	○	○							
専決処分の承認を求める件について (令和2年度 日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号))	全賛	○	○	○	○	○							
専決処分の承認を求める件について (令和2年度 日高川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	全賛	○	○	○	○	○							
専決処分の承認を求める件について (令和2年度 日高川町下水道事業特別会計補正予算(第4号))	全賛	○	○	○	○	○							
令和3年度 日高川町一般会計補正予算(第1号)	賛多	○	×	×	○	○							
令和3年度 日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○							
令和3年度 日高川町国民健康保険事業川上診療所特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○							
令和3年度 日高川町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○							
令和3年度 日高川町水道事業会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○							
<b>その他</b>													
不動産の処分について	全賛	○	○	○	○	○							

(注) 議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明。

# 町政の 今を問う!

一般質問



7議員が15項目の質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
8~9	原 孝文 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な町職員数とは</li> <li>・バイオセンターの充実とふるさと振興公社</li> <li>・上田原・下田原間の道路改修</li> <li>・避難情報変更への対応と周知</li> </ul>
9~10	小畑 貞夫 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速が整備されても過疎地には人は来ない</li> <li>・救急搬送の時間短縮のための道路整備を</li> </ul>
10~11	井藤 満人 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少対策で新たな事業計画は</li> </ul>
11~12	入口 誠 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町長2期目の抱負は</li> <li>・小・中学校の統廃合は</li> <li>・森林の今後について</li> </ul>
12	堀江 才二 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道の拡幅について</li> </ul>
12~13	龍田 安廣 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公約以外に具体的な考えはあるのか</li> </ul>
13~14	山本 喜平 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナワクチン接種の完了はいつに</li> <li>・耕作放棄地や空家周辺の環境整備を</li> <li>・国道424号の安全対策を</li> </ul>

## 常任委員会とは

議案や所管する事項のうち、調査が必要と認められた項目について専門的に詳しく審査や調査をする機関です。

調査事項について、議会の会期内外を問わず調査を行っています。

本町議会では2つの常任委員会が設置されています。

議員はいずれかの常任委員会に属し、任期は条例で2年と定められています。

委員会の構成は、全員協議会で調整し、議長が会議に諮って指名します。正副委員長は、各委員会で互選されます。

### ● 総務文教常任委員会 (委員定数6名)

行政一般、財政、消防、教育一般及びその他の委員会に属さない事項

### ● 産建厚生常任委員会 (委員定数6名)

産業経済、観光、土木、厚生及び衛生に関する事項

# 1 適正な町職員数とは

中期的には160名程度必要



原 孝文 議員

**問** 合併時246名、現在162名と政府が進める行革策のもと、16年間で84名の職員を減らしてきた。その分臨時職員は、30名から100名へと増え、職員総数では14名減っているにすぎず、正規職が臨時職に置き換わったにすぎない。

町長は、そろそろ適正な本町の職員数を定める時期にあるとしているが、合併自治体である本町は一般的な類似団体とは比較できない条件下にあり、機能

を保つためにはどうしても必要な人数が要り、事務も多様化してきている。どう考えているのか。

町職員は、極限まで減らせば良いというものではない。今回のコロナ禍への対応もそうであるが、災害時の対応は職員が中心となる。加味しておくべきである。

**答** 3名の退職に対し、1名の補充で抑制を行ってきたが、保育等住民サービス向上に努めてきた結果としての数だ。

町の人口が減っていきなかに、10〜20年という中期的には現在の160名程度の職員が必要ではないかと考えており、それに向けた

採用を行っていききたい。災害時の行政に求められる役割も十分考慮しなければならない。

## 2 バイオセンターの充実とふるさと振興公社

今のところ増改築は考えていない

**問**

バイオセンター

は、旧村時の産業振興の目玉として、新特産物の開発等を目的に建設され、現在も活動が評価されている。特に、花苗の生産は周辺市町

にも貢献しており、経営の主軸となっている。

しかし、施設は古く、手狭となっており、改修や増設を考える時期にきているのではないかと。また、若い技術者の育成も考えなければならぬのではないかと。ふるさと振興公社は、

バイオセンターの業績もあって、経営収支も黒字に転じてきており、合併時より続けてきた500万円の町の委託料の見直しも考えてはどうか。

**答** 築25年経過しており、途中で一部増改築している。現在、主力のスターチスのほかにササユリ、イタドリ「東牟婁3」、イチゴ「まひひめ」の育苗を行っている。

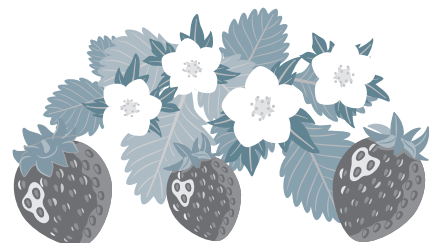
手狭なようだが、育苗サイクルがうまく機能しているの、今のところ施設の広さで十分賄えており、新たな

品種の培養など今以上に苗の生産が見込まれるようであれば、増改築も考えたい。当面は電球やエアコンの修繕を考えている。

後継者対策についても、今後視野にいれていく必要がある。経営の先行きが不透明であることから、委託料の見直しは考えていない。



バイオセンター中津





### 3 上田原・下田原間の道路改修

本年度より下田原から約1kmを  
工事着手する

**問** 県道御坊中津線は、山野から大又口間の改修がほんの一部を除き完了が見込まれ、三十木から上田原橋間も、本年度末で完了する。

**答** 現在、下田原から上田原橋間は既に詳細設計が行われており、用地買収と工事が待たれている。本工区の改修について具体的なスケジュールはどうか。また、10年前の水害の教訓から得た私の自論だが、日高川両岸の道路については、どちらか一方は2車線にするべきと考える。本工区対岸の町道坂野川姉子線については改修をどう考えているのか。

株井 トンネルの

### 4 避難情報変更への対応と周知

ダム放流毎秒1700トンで  
避難を指示する

**問** 5月20日より避難情報の出し方が変更され、今まで出された「避難勧告」がなくなり、「避難指示」が直接出されることになった。

**答** 本町では、危険地域を細かく定めて避難情報を出していたが、変更後はどういった判断のもと、こういった形を出すのか。

**問** 「指示」という命令になったことで、避難する人数も、対応する避難所も変わってくるだろう。どう考えているのか。

**答** 同様に「土砂災害警戒情報」への対応はどうしたらいいのか。

住民への周知を早く  
徹底する必要があるの

### 1 高速が整備されても 過疎地には人は来ない

過疎地の声を施策に  
反映させていく



小畑 貞夫 議員

**問** 合併から16年が過ぎた。当初人口想定では、合併後10年後に1万2千人としていたが、現在は9600人である。65歳以上の高齢化率も28.5%が36%になっている。介護保険証を持っている人が3500人もいるのである。町長1期目の4年間で500人減っている。

**答** 今後、美山地区や中津地区では更に過疎化が進むことで多くの不安を抱えているのは承知している。一概に人口を増やすだけでは解決するものではないが、まずは人口維持対策として移住定住促進施策を進めながら交流人口を増やす施策にも取り組んでいく。

**問** 雨の状況及びその時のダムの放流量、河川の水位などを考慮して、発令基準の見直しを行った。ダムの放流量が毎秒1200トンを超えれば「高齢者等避難」、毎秒1700トンを超えた場合や土砂災害警戒情報が発令された場合は「避難指示」を発令する。田尻区の一部はもう少し早い段階での発令とした。

**答** その時の状況で、どこへ避難すれば良いかは、住民の皆さんが10年前の経験を基に地域ごとに定めておいてほしい。

住民への周知はでき  
きるだけ早く、また、  
わかりやすく徹底する。

広い町なので地域によって要望も様々である。今大事なことは、過疎地域の皆さん一人ひとりが快適に過ごせる為にどうすれば良いのか、地域の声を聞いて施策に反映していく事であると考えている。



救急車

## 2 救急搬送の時間短縮のための道路整備を 道路損傷箇所調査を行い 県に報告していく

**問** 先日、救急搬送中の救急車の後ろを走行したが、速度が平均的でなく、路面状況等

によって速度を増減させている。救急隊員の方に伺うと、救急車は重たい医療器具を積載しているのでサスペンションが固く、車内で隊員が動きやすいように車高も高くなっている。更に、道路のたわみや段差等の影響で相応な減速を強いられている。

**答** 過疎地から御坊市の病院に至る道路は、ほとんどが2車線で整備されている県道や国道の幹線道路である。道路管理者に対して、

道路修繕を行う際には救急搬送の課題や時間ロスが命に関わることを踏まえて修繕を行うように要望していく。町としても路面損傷箇所調査や日高広域消防事務組合の職員に聞き取り調査を行い、損傷箇所を県に報告していく。

## 1 人口減少対策で 新たな事業計画は 他町の取組も参考とし、 検討を深めたい



井藤 満人 議員

**問** 町長を先頭として我が町でも若者の移住・定住、子育て支援を広く行っているが、新たな人口減少対策として補助金の交付をしてきたが、令和2年度末までに76世帯、親子合わせ292名が定住した。また、令和2年度からも3年間の期間延長を行っている。

子育て支援でも、紙おむつ費用の助成やチャイルドシートの購入補助、出生祝金、子育て



全国的自治体で取り組まれている各種事業を参考にしながら、日高川町ならではの田舎暮らしや住みたい町に向けての施策を作っていくのはどうか。

て支援商品券も継続実施する。

地域おこし協力隊員も移住から定住のフォローアップも行っている。

# 1 町長の抱負は

今までの施策を継続し、新たな取り組みをしていく



入口 誠 議員

る。他町の取組状況も参考にしながら、有効な手立てがあれば財政と相談しながら積極的に進めていきたい。

については、今まで実施してきた若者定住対策や子育て支援策などは引き続き実施していく。

優しい行政の推進として、高齢者や障がい者子どもたちなどに対する福祉行政を進める。

産業の振興は事業を継続しつつ、高齢者でも取り組める農業の支援を進める。林業では、

経済情勢に合うような仕掛けづくりを考えていく。

災害に強いまちづくりと行政改革の推進に

**問** 町長の公約は、1期目の5つの公約を踏襲する内容である。もう少し具体的な取り組みを町民に示す必要があるのではないかと。特に議会あいさつでの人口維持対策や川辺インター活用方法について聞く。

**答** 人口維持の推進

については、今まで同様粛々と進めていく。

川辺インターのフルインター化で利便性が高まる。新たな宅地開発などで人口維持につなげるとともに、田舎ならではの豊かな自然環境を生かした観光や企業誘致について積極的に取り組んでいく。

## 2 小・中学校の統廃合はアンケートの結果を踏まえて検討していく

**問** 教育委員会では

保育所・小学校・中学校の保護者に、7月2日を期限とし「児童生徒数の減少に伴う教育

環境に関するアンケート調査」を行う。これまでの経過と予定、今後の方針を聞くとある。今回のアンケート調査は小・中学校の統廃合に向けての布石と考えてよいのか。

**答** 美山地区や上早

蘇区から統合についての要望書が提出された。これを受け、学校運営協議会において、学校統廃合についての意見を出していただき、今年1月末にまとめた。

今回は、さらに広くの意見を聞くため、保育所、小・中学校保護者505世帯を対象に「町立小・中学校の適正配置、整備に係る課題」についてのアンケートを実施する。

今後の予定、方針としては、8月末をめぐりに今回のアンケートの集計と分析を行い、10月頃には、「日高川町立小・中学校の適正配

## 3 森林の今後について

林業への関心を高め、森林を守り育てる意識を育んでもらう

置・整備計画検討委員会（仮称）を設置し、町民の方を対象にしたアンケートも実施し、学校統廃合問題についての議論を重ねていきたい。

現状の学校配置を維

持していくのが望ましいのか、統廃合を進めていく必要があるのかの判断については、アンケートの結果を踏まえ、教育委員会や、検討委員会において検討していく。

**問** 森林環境譲与税は直接の森林整備のほかに多目的ヤード整備

工事などにも使っている。直接的な森林整備や業務に使うべきと考



南山スポーツ公園遊歩道

えるが如何か。

また、この税は、令和6年度からは毎年、9000万円余りが町に入ってくる予定である。長期的な考えが必要ではないか。

昨年からの「紀の国森づくり基金」を利用して南山スポーツ公園の遊歩道を整備している。今後の維持管理について聞く。

**答** 森林環境譲与税の用途は、法律上定められている。町が行う間伐や路網整備・人材育成や担い手確保・木材利用の促進や普及啓発に関する費用などに充てなければならない。

直接の森林整備として、令和3年度から森林経営管理制度を利用し、5カ所の民有林整備と4カ所の民有林調査を実施している。森林整備を最優先で進めていきたい。

「紀の国森づくり基金活用事業」は、里山を維持管理するための下草刈り・補植なども補助対象である。これを利用するとともに、林業への関心を高め、森林を守り育てる意識を育んでもらうため、ボランティアを募っての維持管理も検討している。



# 1 県道の拡幅について

未来、新たな課題が生じれば要望する



堀江 才二 議員

**問** 県道玄子小松原線、千津川地内ロータリー付近より、高速道路

路入口までの1.1kmは、車のスピードの出やすい区間であるが、住宅・脇道・田畑からの出入口が32カ所、横断歩道が2カ所等もある。地元の人が事故に巻き込まれる恐れもある。4車線化するように、県に要望してほしい。



千津川ロータリー付近

**答** 中津川工区のバイパス工事が完成し、

県道玄子小松原線は全て2車線で改良済みとなる。

# 1 公約以外に具体的な考えはあるのか

前向きに考えているが、具体的案は持っていない



龍田 安廣 議員

**問** 久留米町長の公約については、2期目も1期目同様5項目を町行政運営の柱として進めるとある。継続している事業やその他様々なことがある。それらのことが完了した後は新たなことを考えているのか。

川辺フルインターが完成し、交通量が多くなり、新たな課題が生じてくれば県当局に調査対策を要望していく。

また、本年度末には近畿自動車道紀勢線の4車線化工事が完成し、川辺インターがフルインターチェンジになる。更なる町の飛躍になると考えられることから、住民の皆さんや議員の皆さんと一緒に考えたところがあるが、町長自身5項目の公約以外に具体的な考えはあるのか。  
**答** それぞれの項目に沿った内容の事業を実施している。建設的な事業で道路や防災に係る砂防などのハード



高速道路4車線化

事業は、計画的な事業実施を今後も進める。テニスコートの屋内化工事のような事業については、直近の予定はない。

飛躍的に向上する。利便性が高まる中、高速道路を生かした観光、企業誘致に積極的に取り組んでいく。これに前向きにとらまえて考えているが具体的案は持っていない。

## 1 コロナワクチン接種の完了はいつに

遅くとも年内に接種を終えたい



山本 喜平 議員

**問** ①12歳から59歳の新型コロナワクチン接種の日程と方法はどのようなのか。  
②接種希望調査で返信ハガキが返送されない方への対応はできているのか。

**答** ①接種方法は、集団接種と町内の医療

機関での個別接種の併用で実施したい。集団接種会場は、交流センターと防災センターの2カ所、個別接種は町内にある4つの医療機関で協力してもらえらる。ひだか病院での集団接種も実施することになっていくが、医療従事者と入院患者への接種が終了した後、日程を調整する。

医療機関での個別接種は平日、集団接種は土、日のいずれか週1回の実施を想定している。

60歳から64歳、基礎疾患を有する方の接種完了が8月29日。その後、59歳以下の方への接種となるが接種完了時期は11月末頃となる。また、12歳から15歳の方は、夏休み中に集団接種を実施したい。②はがきを返信しなかった方や接種しないと返信したが、後に接種

したいと考えなおした方は、連絡をくれれば接種できることを、広報誌と行政無線放送で知らせたい。

## 2 耕作放棄地や空家周辺の環境整備を

今後の事を考え、調査研究をしたい

**問** 人口減少と高齢化により、耕作放棄地や空き家周辺に草木が生い茂る状況となり、生活環境が悪くなっている集落ができています。耕作や自己保全活動、草刈り、清掃作業ができない集落への環境整備につながる事業を検討すべきではないか。

**答** 農地の荒廃をなくすよう農地中間管理機構を通じて農地の貸借や売買といった農地管理をお願いしたいが、難しいのが現実だ。

中山間地域直接支払や多面的機能支払の協定農地であれば国の補助金を活用しながら管理していけるが、協定農地から外れると難しい。

空き家そのものを解体するのであれば、町の空き家解体処理費補助を活用してもらえらるが、土地に生い茂ってくる雑草などは方法がない。

今後問題になってくるといふ認識は持っている。ごみなどを不法投棄される可能性が高いという、有害鳥獣の住み家になる恐れもある。今後のことを考え、まずは先進地事例など調査研究をしたい。

# 3 国道424号の安全対策を

事業の促進、実現にむけ要望する

## 問

① 傷んだ箇所が、未だ傷んでいる箇所が多い。引き続き修繕してほしい。

② 阿田木〜弥谷の間と熊野川〜浅間の間歩道整備が進んでいない。計画はできているのか。

③ 阿田木〜弥谷の間は、曲線部が連続し、勾配があり、過去に事故も発生した。有田方面からの走行車が減速する路面表示など工夫して



国道424号の歩道整備

ほしい。

④ 熊野川地内で、大雨時に冠水する箇所がある。排水路の改修をすべきではないか。

① 昨年度より国の補助事業で、損傷が激しい箇所の舗装修繕を行っている。引き続き

き舗装修繕を実施する。

② 阿田木から弥谷の間は平成28年から令和2年まで県単独事業で歩道設置工事が実施された。今年度から国の交付金を活用して、早期の完成をめざす予定と聞いている。

熊野川から浅間の間は、事業化されていない。今年度、計画区間の用地関係者の同意が得られれば測量設計に着手する予定。

③ 阿田木から弥谷の間は、重大事故が起きないうちに、交通安全対策として減速マークやカラー舗装等の設置を県に要望する。

④ 熊野川地内の抜本的な排水対策のため、交付金の採択に向け早急に国に要望を行う。採択されれば、令和4年度から測量設計、工事に着手する。

## 山本啓司議長、堀江才二議員、小畑貞夫議員に

# 自治功労者表彰

和歌山県町村議会 議長会定期総会において、山本啓司議長、堀江才二議員、小畑貞夫議員がそれぞれ自治功労者表彰を受けました。

この表彰は、議会議員として11年以上在職し、議会活動を通じ、地方自治に大きな役割を果たしたことに對するものです。

定例議会冒頭、入口誠副議長より、表彰状の伝達が行われました。



## 第16回高川町杯ゲートボール大会

7月6日、みやまドームにおいて開催され、全10チームが参加しました。

議会でもチームを編成し、3試合を行いました。スポーツを通じて地域住民との交流を深め、有意義な時間でした。



久留米町長の2期目の御当選、誠におめでとうございます。久留米丸は安定した船出であります。向こう4年間、町民のために安全で安心して暮らせる町政をお願い申し上げます。

7月8日時点では、4回目の新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言が東京都に出され、東京オリンピックが1都3県で全て無観客、他県では観客数に上限での開催、パラリンピックに

ついでには8月8日以降にどうするのか判断されるという事です。

日本選手の1個でも多いメダルの獲得に期待したいと思えます。

また、夢と感動を与えてくれるような大会であってほしいと思えます。

こんな中、日本各地で梅雨のさなか、梅雨前線の影響により大災害が起きています。お亡くなりになった方々、行方不明の方々、被災された方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧と復興を心よりお祈りいたします。

(龍田 安廣)